

世代間の交流の中で子育てを楽しみ学ぶ

兵庫教育大学子育て支援ルーム「かとうGENKi」



「かとうGENKi」は、市の委託により兵庫教育大学が運営する子育て支援ルームです。施設は無料で、事前にご予約の上、ご利用いただけます。山国地区内の「兵庫教育大学やまくにプラザ」にありますので、ぜひ一度お気軽にお立ち寄りください。

※窓口で利用登録・イベントの申込ができます。



大学の先生による子育て講座「すくすく子育て」、地域のボランティアや大学生が企画するイベント「親子でわくわくデー」など、魅力的な活動を展開されています。今月のイベントについては23ページをご覧ください。

学校運営協議会で専門的な助言を

「小中一貫教育」でもお世話になっています



東条学園小中学校では、「地域とともにある学校づくり」が始まっています。学校運営協議会と地域学校協働本部を両輪として、学校と地域が同じ目標に向かって、子どもを育てる取組が進められています。子どもは、地域の人とながり、学びを深め、豊かな心を育てています。

その取組をさらに充実させるために、学校運営協議会では、毎回、兵庫教育大学大学院の浅野良一特任教授からご助言をいただいています。

活躍は、ケーブルテレビでも

留学生企画「私たちのふるさとを紹介します」

大学には、世界各国から留学生が集まり、日本の教育制度を学んでいます。

加東ケーブルビジョンでは、市民のみなさんにさまざまな国や文化への理解を深めてもらうため、留学生に母国を紹介してもらう番組を制作しています。

令和4年度は、モロッコ・フィリピン・ボツワナ・ケニアの4か国を紹介しました。留学生のみなさんが、「日本と母国をつなぐ架け橋になりたい」と願い紹介する番組を、今後もご期待ください。



楽しみながら学べる活動！ぜひご参加ください！

小学生チャレンジスクール



青少年の健全育成の促進のため、子どもたちを対象に、普段できない野外活動や体験活動を行う「小学生チャレンジスクール」。この活動にも、多くの学生がボランティアとして参加しています。

令和3年度からは、大学教授との連携企画による「サバイバルキャンプ」を実施。

今年度のテーマは「コミュニケーション」と「防災」でした。学生のサポートのもと、子どもたちは大学構内でのウォークラリーや段ボール寝床づくりに挑戦しました。

市では、今後も、大学と連携したプログラムを企画していきますので、ぜひご参加ください。

開館時間が長く、専門書が豊富！私たちが利用できます！

兵庫教育大学附属図書館

全国の教育大学で、最も開館時間が長く利用しやすい図書館である附属図書館は、地域のみなさんにもご利用いただけます。

平日は8時30分から22時まで、土曜日・日曜日・祝日は10時から17時まで開館しています。

教育学だけでなく、歴史学、生物学、医学も含めた幅広い分野の学術図書や雑誌を収集する“知の宝庫”です。専門的な知識を得たい方は、ご利用ください。

また、平日のお昼には、大学会館にある食堂もご利用いただけます。

※休館日がありますので、事前に附属図書館ホームページでご確認ください。



学長から市民の皆様へ メッセージ



本学は地域に開かれた大学を目指し、附属図書館や運動施設の開放などを行い、地域の方々に大学を活用していただいています。地元の加東市とは、小・中学校教育への支援、子育て支援のほか、市と共催した市民向け講座も開催しております。

市の広報や本学のホームページでこのような事業を見かけられましたら、あなたも参加してみませんか。

国立大学法人兵庫教育大学 学長 加治佐 哲也 氏